

令和7年度第2回 防府市廃棄物減量等推進審議会

令和7年11月10日
防府市クリーンセンター

（１）ごみ処理手数料について

市の徴収する手数料については、適正な受益者負担が確保できるよう定期的な見直しを行うこととしています。

この度、近年の物価高騰に対応するため、ごみ処理手数料についても改定を実施する予定です。物価上昇率等を考慮し、現行の手数料の1.2倍を限度とし改定がされる見込みです。

具体的な改定額については、12月議会において審議される予定です。

議会の議決後、改定額が決まりましたら、各委員へ別途、ご報告させていただきます。

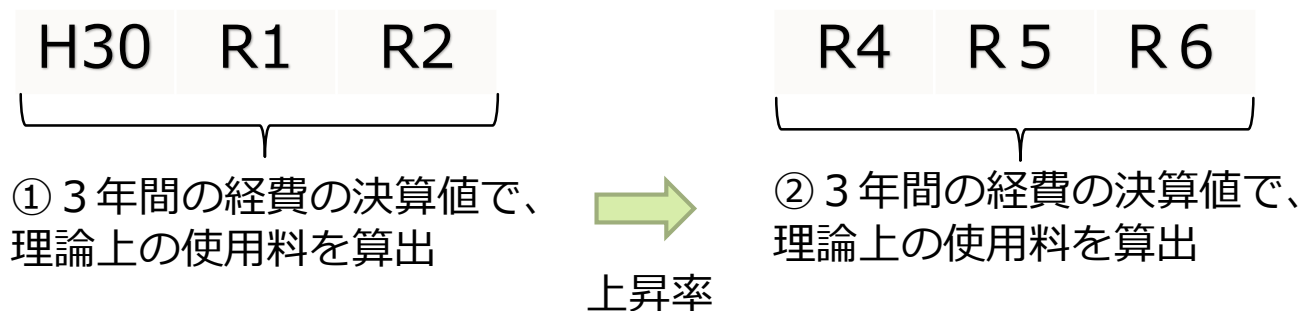
具体的な計算方法につきましては、次ページのとおりとなります。
(R7第1回減量審資料)



具体的算定方法

《参考》

《ステップ1》



《ステップ2》

②で算出した手数料と実際の手数料に差がない場合は、改定なし。

《ステップ3》

差がある場合は、①から②への上昇率を乗じたものをR8年度からの手数料とする。
(現行手数料の1.2倍を限度とする。)

参考

【原価の算定に使用する経費】

- ・ 職員の人件費
- ・ 車両の維持管理費
- ・ ごみ処理施設等維持管理委託料
(指定ごみ袋の手数料(特大、大、小)については以下の3つの経費を使用)
- ・ 製造委託料
- ・ 配送保管委託料
- ・ 収納事務委託料

（２）プラスチック資源一括回収事業について

《実証事業の結果について》

1. 実施期間及び実施自治会

実施期間：令和7年7月（全5回）

実施自治会：岩畠自治会（約1,000世帯）

2. 重量・袋数・各割合

①重量の増加倍率：**通常時の約1.3倍**

②袋数の増加倍率：**約1.1倍（およそ290袋⇒330袋）**

③搬入物の割合（重量）：**容器包装プラ76%、製品プラ18%、禁忌品6%**

3. 搬入された主なプラスチック製品



①ストロー、スプーン、フォーク



②タッパ



③ハンガー



④プランター

4. 搬入された主な禁忌品



①ペットボトル



②可燃ごみ



③金属を含む製品



④50 c m超の製品



⑤家電製品

5. 実証事業まとめ

リチウムイオン電池、電子タバコ等の発火危険物は見られませんでした、
ペットボトルや可燃ごみが多くみられました。

本結果を本格実施時の市民への周知に活かしていきます。

6. 実証事業実施アンケート（抜粋）

- ◎ 分別に取り組んだ（87%）
- ◎ 分別に取り組まなかった（13%）

（分別に取り組んだと回答した人のうち）

- とても取り組みやすかった、
どちらかといえば取り組みやすかった }（82%）

（取り組んだ結果、分かりづらかった点について）

- 対象外品目や排出してはいけない品目が分かりにくかった（24%）
- 分別のルールが分かりづらかった（18%）

（分別できなかったものについて）

- プラスチックか異素材か判別できず、分別できなかった（12%）
- プラスチックと異素材を分離できず、分別できなかった（18%）



7. 事業開始までのスケジュール

年度	年月	事業内容
令和7年度	令和7年4月～6月	実証事業地区（岩畠自治会）住民周知
	令和7年7月	実証事業実施
	令和7年9月	施設改修工事開始
令和8年度	令和8年4月～令和9年2月	住民周知
	令和9年2月	施設改修工事完了
	令和9年3月	プラスチック資源一括回収の開始

(3) ごみ処理基本計画について

①市民アンケート結果について

「ごみ」に関する市民アンケート

対象者：令和7年7月1日現在で市内在住の18歳以上の2,000名

回答数：合計867件【郵便678件、LoGoフォーム189件】

回答者：男性323件、女性531件、その他13件

年 齢	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無記入
回答数	4	37	70	114	137	165	336	4
割 合	0.4%	4.2%	8.0%	13.1%	15.8%	19.0%	38.7%	0.4%

(参考) 令和2年実施アンケート

対象者：令和2年10月31日現在で市内在住の18歳以上の2,000名

回答数：合計1,026件

回答者：男性403件、女性604件、その他19件

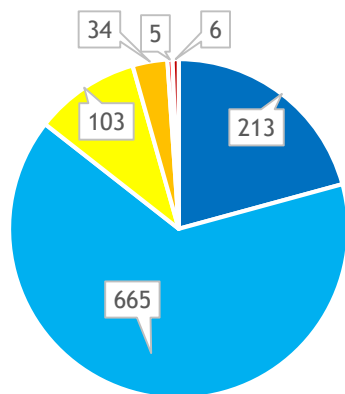
年 齢	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無記入
回答数	7	56	83	147	148	186	394	5
割 合	0.7%	5.5%	8.1%	14.3%	14.4%	18.1%	38.4%	0.5%

「ごみ」に関する市民アンケート結果（一部抜粋）

Q. 「ごみを減らすこと」や「リサイクル」に、どの程度関心をお持ちですか？

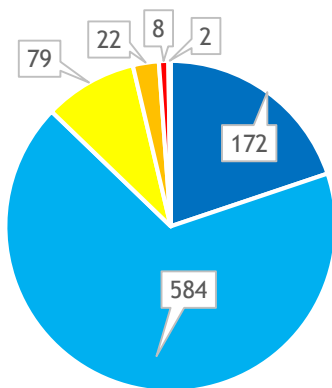
R2

項目	回答数	割合
1 非常に関心がある	213	20.8%
2 ある程度関心がある	665	64.8%
3 どちらともいえない	103	10.0%
4 あまり関心がない	34	3.3%
5 まったく関心がない	5	0.5%
0 無記入	6	0.6%
合計	1,026	100%



R7

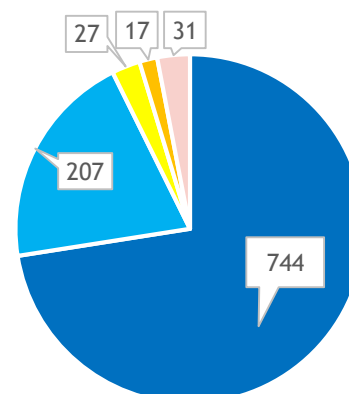
項目	回答数	割合
1 非常に関心がある	172	19.8%
2 ある程度関心がある	584	67.3%
3 どちらともいえない	79	9.1%
4 あまり関心がない	22	2.5%
5 まったく関心がない	8	0.1%
0 無記入	2	0.2%
合計	867	100.0%



Q. マイバッグを持参し、レジ袋は買わない

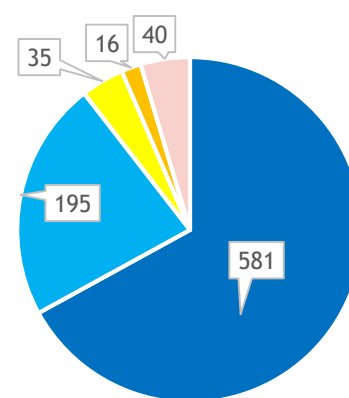
R2

項目	回答数	割合
1 いつも実行している	744	72.5%
2 どちらかといえば実行している	207	20.2%
3 どちらかといえば実行していない	27	2.6%
4 実行していない	17	1.7%
0 無記入	31	3.0%
合計	1,026	100%



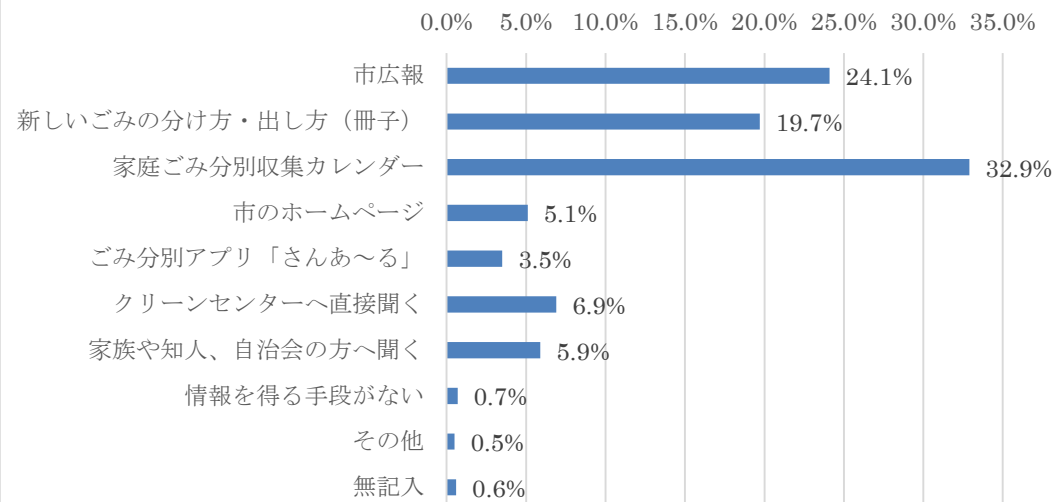
R7

項目	回答数	割合
1 いつも実行している	581	67.0%
2 どちらかといえば実行している	195	22.4%
3 どちらかといえば実行していない	35	4.0%
4 実行していない	16	1.8%
0 無記入	40	4.6%
合計	867	100%



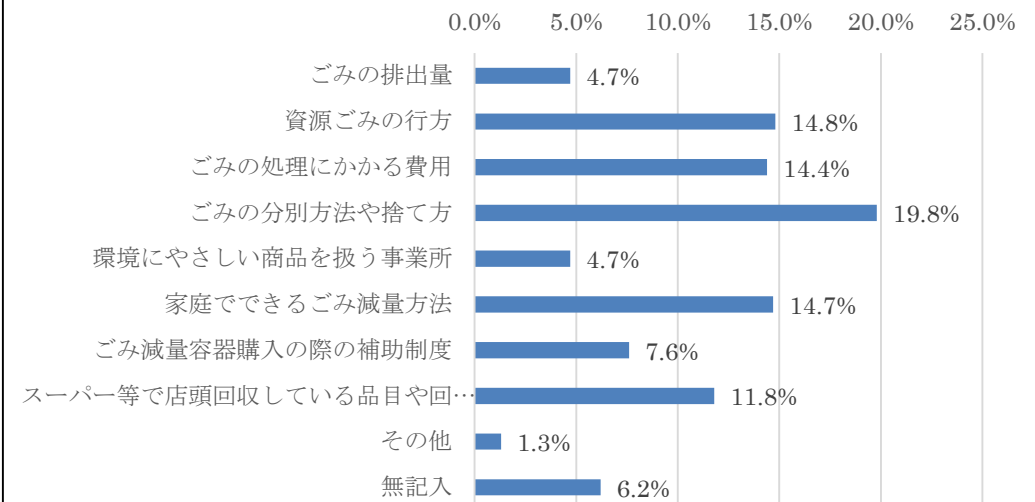
Q. ごみに関する情報はどのようにして知ることが多いですか？

項目	回答数	割合
1 市広報	468	24.1%
2 新しいごみの分け方・出し方（冊子）	383	19.7%
3 家庭ごみ分別収集カレンダー	640	32.9%
4 市のホームページ	100	5.1%
5 ごみ分別アプリ「さんあ〜る」	69	3.5%
6 クリーンセンターへ直接聞く	134	6.9%
7 家族や知人、自治会の方へ聞く	114	5.9%
8 情報を得る手段がない	14	0.7%
9 その他	10	0.5%
0 無記入	12	0.6%
合計	1,944	100%



Q. ごみについて知りたい情報はどのようなことですか？

項目	回答数	割合
1 ごみの排出量	77	4.7%
2 資源ごみの行方	244	14.8%
3 ごみの処理にかかる費用	238	14.4%
4 ごみの分別方法や捨て方	327	19.8%
5 環境にやさしい商品を扱う事業所	78	4.7%
6 家庭でできるごみ減量方法	243	14.7%
7 ごみ減量容器購入の際の補助制度	126	7.6%
8 スーパー等で店頭回収している品目や回収場所	194	11.8%
9 その他	22	1.3%
0 無記入	102	6.2%
合計	1,651	100%

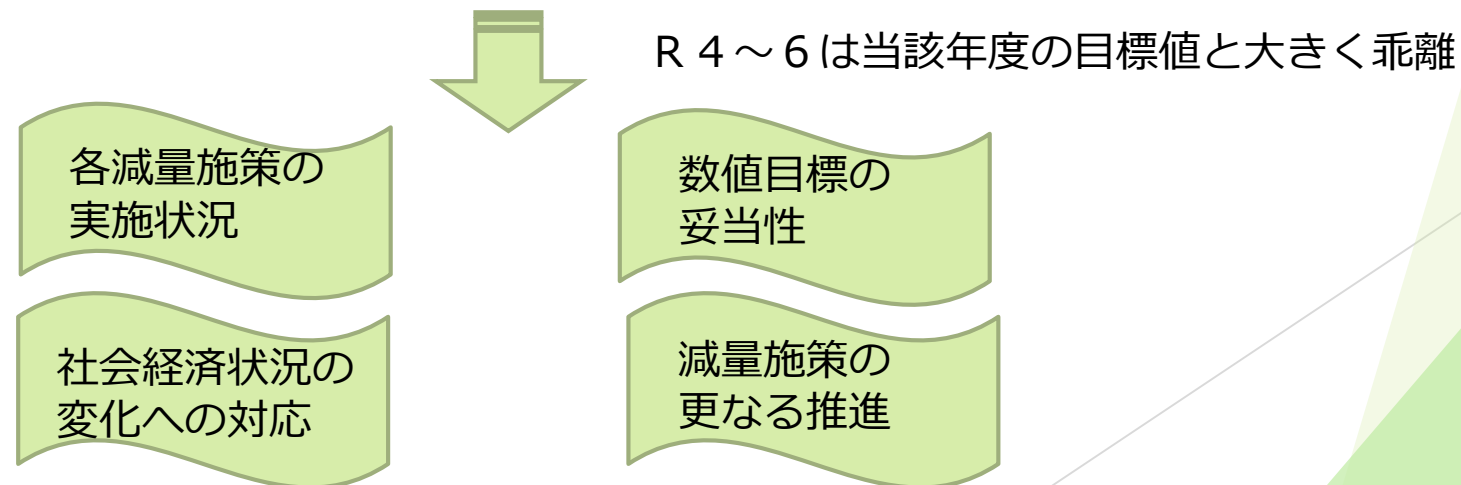


②計画見直しの方向性について

中間見直しのため、計画の基本目標や基本方針などは基本的に踏襲し、主に以下の内容について検討します。

①目標達成に向けた施策の進捗状況と目標（数値目標）の検証等

		R 2基準年	R 13目標値
数値目標 1	1人1日当たり家庭系ごみ排出量（資源回収量を除く。）	600 g	405 g（△195 g）
数値目標 2	事業系ごみ排出量	11,859 t	9,883 t（△1,976 t）
数値目標 3	リサイクル率	26.4%	38.9%
食品ロス数値目標	家庭系食品ロス量	989 t (R 1 基準年)	680 t（△309 t）



② その他社会状況の変化等を踏まえた所要の見直し

I. 現計画策定（令和4年3月）以降の社会状況の変化を反映

- ・プラスチック資源循環促進法の施行（令和4年4月）
- ・第五次循環型社会形成推進基本計画（令和6年8月）
- ・「食品ロス削減基本方針」の変更（令和7年3月）
などの反映を検討

II. その他計画との整合性

- ・防府市総合計画
- ・防府市環境基本計画 など

III. 新たな目標の達成等に向けた取り組みの強化

- ・中間目標年度の結果を踏まえ、施策の検討、見直しを行う
- ・新たに行う取り組み（プラスチック資源一括回収など）の影響の反映



防府市ごみ処理基本計画 見直し

③計画見直しスケジュールについて

防府市ごみ処理基本計画 中間見直しスケジュール

年	月	クリーンセンター	審議会
7 年	1 1 月	市民アンケートの分析 見直しの方向性検討	アンケート結果・ 見直しの方向性について審議
8 年	6 月	中間見直し案を審議会に諮問	中間見直し案審議 中間見直し案審議・答申
	8 月	中間見直し案を検討	
	1 1 月		
9 年	1 月	パブリックコメント	
	3 月	中間見直し計画策定・公表	